



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2023年1月4日朝刊



新春恒例の「かるた始め式」で、平安装束をまとい、百人一首の手合わせを披露する女性ら
＝3日午後、京都市東山区の八坂神社

京都市東山区の八坂神社で3日、華やかな平安装束をまとった女性らが百人一首の手合わせを披露する新春恒例の「かるた始め式」が行われた。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で2021年と22年は中止になっており、3年ぶりの開催となった。全日本かるた協会近畿支部の18～29歳の女性8人が「かるた姫」に扮（ふ）し、桂（う）ちき（に）緋（ひ）ばかま姿で能舞

京都・八坂神社 3年ぶり

台に上がった。清少納言の歌などが読まれると、ゆったりとしたしぐさで静かに札を押さえた。行事は祭神の素戔嗚尊（すさのおのみこと）が、日本最古の和歌を詠んだとの伝承にちなんで始まった。かるた姫を務めた同市中京区の大学2年後藤遙香さん（20）は「すまし顔で、裾にも気をつけながら手合わせした。堂々とできたと思う」とはにかんだ。

「かるた始め」

- ①記事の「かるた始め式」が行われた場所はどこですか。（京都市東山区の八坂神社（の能舞台））
- ②この「かるた始め式」の行事は何にちなんで始まりましたか。（祭神の素戔嗚尊が、日本最古の和歌を詠んだとの伝承（にちなんで））
- ③写真の「かるた姫」はどんな衣装を身に着けていますか。（桂に緋ばかま姿）
- ④百人一首のうちの一首を読んだ人の名前を記事の中から探して漢字で書きましょう。（清少納言）
- ⑤記事の口に入る「かるた始め式の様子を表す見出し」を考え、12字以内で書きましょう。

平安装束 新春華やか（9字）／華やかな平安の姿で（9字）
平安装束でゆったりと（10字） など

年 組 名前